

吹田市に まちの駅!?



「吹田市が5億円かけて『まちの駅』を作る?」こんなニュースが飛び込んできたのが2010年10月。えっ!『まちの駅』って? 思い浮かぶのは田舎の国道沿いに、巨大な駐車場とともにその村で採れた野菜などを売るところ。「それは道の駅や!」というツッコミを受けながらも、果たして吹田の『まちの駅』では、「すいたクワイヤ」や「マロニー」、「正露丸」などを売るのであるのか? 『駅はどこに作られるのか?』調べてきました。

「ここは以前の法務局と違うの?」。そう、「まちの駅」は旧吹田法務局の跡地に建設される予定。地下鉄江坂駅と阪急吹田駅のほぼ中間地点、大通りに面している周囲にはファミリーレストランやドラッグストア。車で行くには便利なおとろだ。7年前に法務局は茨木市の大阪法務局北大阪支局に統合され、敷地には「国有地。売却予定。近畿財務局」と大書された看板がポツンと掲げられている。



売却予定地 国有地

所在地 吹田市金田町19番1号
 土地 1,073.79㎡
 建物 807.39㎡

TEL 06-6349-6388

財務省近畿財務局

しかし旅行時によく訪れる「道の駅」のようなイメージではない。敷地面積が狭いので、これでは駐車場スペースが取れない。かといって歩いて行くには駅から遠い。ほとんどバスは走っていない。観光客はこ

5億もかけて大丈夫?

まず、市民生活の施策が必要では?

道の駅のように 人気スポットになるの?

じくらかかります。予算がない中で5億円は厳しいのですが、放置すればあの土地が民間業者に渡り、マンションになったりします。「まちの駅を作る」というのは市長の公約でもありましたから」

「労働ですね」
吹「頭を悩ませています。どんなイベントを行えばお客さんに来ていただけるのか? 物販などの常時機能だけでなく、地域の声を聞きながら来客が増えるように工夫しなければなりませんね」

市民の利便性を考えると、法務局は身近にあるべき。しかし国は強引に統合を押し進めた。その後1073㎡の土地と老朽化した建物が残った。果たして「まちの駅」はヒットするのだろうか? 老人デイサービスセンターなどの案はどうだったろう? 限られた予算の中で、難しい舵取りが求められている。

探「吹田の『まちの駅』ではどんな物を取り扱って、どんな施設になるのですか?」
吹「吹田の名産物の販売だけでは不十分だと考えています。地産地消の観点から、地元農家で作った野菜などの朝市ができればいいですね。もちろん吹田市内の企業情報や観光スポットの案内、市政情報などを発信します。またいわゆる国内の『姉妹都市』の産直販売など、イベントも多種多様に行的予定です」

探「どこが国内の姉妹都市ですか?」
吹「福井県の若狭町や高知県の土佐町など。近くでは能勢町もそうですよ」
探「気になる予算ですが、約5億円必要だと?」
吹「土地の取得に約2億円、建物の新築に3億円くらいかな、と見積もっています。建物が老朽化しているので、改築しても同

タテジマ文化論 いわみせいじのヨコシマ日記

